

1	
読	む
指示語の問題 〔知識・技能〕	
名	前

指示語は前後の文や文中の言葉を指し示す言葉です。
「こそあど言葉」ともいいますね！
指示語に注意して読むと文脈が正確にとらえられますよ。

やってみよう

一、次の――線部の指示語が指し示す内容を、――に当てはまる言葉を書き抜いて答えましょう。

(1) 机の上にボールペンがある。それを使ってメモを取ってくれ。

(2) 時間通りに駅に到着した。ここから学校までは歩いて十分程度だ。

(3) みんなはもう待ち合わせ場所の駅にいます。早くこちらに来てください。

(4) 家族と公園に行った。そこでバーベキューをした。

(5) あそこに白い屋根の家があるでしょう。あれが私の新しい家です。

(6) 夏の夕方、雷が鳴る時があるが、うちの犬はそれが苦手なのだ。

二、次の――線部の指し示す内容を、文章中の言葉を使って答えましょう。

(1) 先週の土曜日、学校で体育大会が行われました。その日は一日晴天でした。
(答え方に注意！)

日。

(2) 弟が六時になっても帰らない。こんなことは今までなかったのに。

いっ。

(3) そういえば、みんなで水族館へ行こうと話したけど、あの話は、どうなった？

話。

(4) 食用として好まれる魚にカツオやマグロがある。これらは、サバ科の魚です。

。

接続語の問題

〔知識・技能〕

接続語は前後の文や文節、段落をつなぐ働きをします。いくつかの種類があつて、種類によって働きが違います！接続語に注意して読むと、文脈を正確にとらえられます。

やってみよう

一、次の文章中の□にあてはまる接続語をあとから選んで記号で書きましょう。
明日は体育大会だ。□ 明日の天気がとても気になる。

雨がひどく降っている。□ 明日の大会は決行されるという。

明日は体操服、□ 汚れてもよい服装を持ってきた方がいい。

朝起きて、顔を洗って服を着替え、□ 朝ご飯を食べる。

今日は早く寝よう。□ 明日は体育大会だからだ。

【語群】

ア、そして イ、では ウ、しかし エ、たとえば オ、なぜなら
カ、だから キ、あるいは

二、次の——線部の接続語の働きとして適切なものを次から選んで書きましょう。
私には姉と弟がいます。つまり、三人兄弟ということです。

テスト前に必死で勉強した。だから、結果がよかったのだ。

今年の家族旅行は海がいいだろうか。あるいは山がいいだろうか。

ア、転 換…前の事柄から話題を換えて別の事柄を述べる働き。

イ、対比・選択…前の事柄とあとの事柄を比べたり選んだりする働き。

ウ、説明・補足…前の事柄をあとでまとめたり補ったりする働き。

エ、順 接…前に原因・理由、あとに結果が書かれていることを示す働き。
オ、並立・累加…前の事柄にあとの事柄を並べたり付け加えたりする働き。

三、次の文章中の□にあてはまる言葉をあとから選んで記号で書きましょう。

このカメラはとても性能がいい。しかも、値段が□。
ア、ちょっと高い。 イ、とても高い。 ウ、安い。

四、次の文章中の接続語に気を付け、続きの文章を考えて書きましょう。

待ち合わせの時間が過ぎた。ところが、彼女は□。

指示語の問題

〔確認〕

名前

やってみよう

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

日常よく使う語の中には、一つの語で二つ以上の意味を表す言葉があります。皆さんがよく知っている「足」という言葉も、「人体の一部（あしが長い）」「器物の支え（机のあし）」「歩行（あしが早い）」などの意味を持っています。

そのような語を多義語といいます。

もしも多義語を使わなかったら、日常会話が全体的に長い表現を使って行われることになってしまします。また、多義語を使わなければ、事柄の違いを全て異なる語で説明しなければならなくなり、事柄と同じ数だけの語が必要になつてしまうのです。これらが日常語に多義語が多く使われる要因です。

これに対して、「文節」の意味を二つ以上載せている辞書はありません。このことは、さまざまな専門分野に使われる用語の意味は、それぞれに一つしかないのが普通だということを示しています。このような語には厳密さが求められますし、数も少ないので記憶の負担も少なく、多義にする必要がないのです。

一、——線部「そのような」が指し示す内容を文章中から十五字で探して書き抜きなさい。

- - -		
- - -		
- - -		
- - -		

二、——線部「これら」が指し示す部分を文章中から二文で探して、はじめと終わりの三字を書き抜きなさい。

<div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div>	<div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div>
---	---

三、——線部「このこと」が指し示している内容を文章中の言葉を使って答えなさい。

四、——線部「多義にする必要がない」とあるが、その理由として当てはまらないものを次から選んで記号で書きなさい。

ア、専門分野に使われる用語の意味はそれぞれに一つしかないのが普通だから。

イ、専門分野で使われる用語には厳密さよりわかりやすさが求められるから。

ウ、専門分野で使われる用語は数が少なく記憶するのに負担がかからないから。



2	
読む	
接続語の問題 〔確認〕	
名前	

やってみよう

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

映画館の人气が復活している。家庭用ビデオ機器等の急速な普及により、一時は映画館の数もずいぶん減ったが、最近では映画館のサービス向上の努力によって集客数が伸びている。

1、あなたは映画は映画館で見るのがよいと考えるだろうか、家で見るのがよいと考えるだろうか。

映画はもともと映画館のスクリーンの大きさに合わせて作られている。(A) 2、映画館で見る方が、映像、音響ともに、本来の迫力を味わうことができるといえる。(B) また、映画館は映画を見るための特別な空間なので、映画館で映画を見る場合には、日常から離れて映画の世界に入り込むことができる。(C)

一方、家でビデオ等で映画を見る場合には、上映時間にこちらが合わせなければならないという制約がないので、自分の好きな時間に見ることができるのである。 3、巻き戻しや一時停止などで、見たい場面を繰り返し見ることができるといふ利点もある。

一、 1、 3 にあてはまる接続語を次から選んで書きましょう。
ア、また イ、しかし ウ、だから
エ、さて オ、あるいは

1

2

3

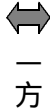
二、 線部「また」の接続語としての働きを次から選びましょう。
ア、順接 イ、逆接 ウ、転換
エ、並列・累加 オ、対比・選択

三、 次の「」の一文は、第三段落から抜き出したものである。この一文を文中に付け加えるとしたら、(A) (B) (C) のどこに入れるのが適当ですか。記号で書きましょう。

「つまり、集中して映画を楽しむことができるのである。」

四、 線部「一方」は何と何を比べているのですか。解答欄に合わせて文章中の言葉で書きましょう。

場合。



場合。

五、 線部を接続語を使って、二つの文章に分けて書きましょう。

1

2